



平成19年12月10日

各 位

会 社 名 日本アビオニクス株式会社  
代表者名 代表取締役 執行役員社長 鈴木 俊一  
(コード番号：6946 東証二部)  
問合せ先 取締役 執行役員 石川 俊樹  
(電話：03 5436 0600)

### 当社グループ赤外線事業の再編に関するお知らせ

当社は、平成19年12月10日開催の取締役会において、当社グループの赤外線事業の再編を行い、体制を強化することについて方針を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 赤外線事業再編の目的・概要

当社は、従来より赤外線カメラ事業を民需の成長事業として展開してまいりました。また平成18年6月30日には、NECグループ内において当社と同様に赤外線事業を展開していたNEC三栄株式会社の全株式を日本電気株式会社より取得し、グローバル・レベルで進む市場拡大と競争激化に備え、成長分野である監視・セキュリティ事業を含む赤外線事業を積極展開するための体制を整えてまいりました。

今後の赤外線市場は、赤外線センサの機能向上によりこれまでに増して用途の拡大やソリューションの広がりが期待され、急激な拡大が予想されております。

今般、当社は、急激な同事業の市場拡大に対応し、従来から国内市場で高いシェアを有する赤外線カメラのみならず、赤外線センサ、赤外線モジュール、赤外線ソリューションに至る赤外線に関わる広い顧客ニーズにグローバル・レベルで応えるべく当社グループ内の当該事業に関わる経営資源を統合する事業再編を行なうことといたしました。

本事業再編は、赤外線事業を重点戦略事業とする新会社として位置付けた「NEC Avio赤外線テクノロジー株式会社」をNEC三栄株式会社の商号変更により発足させ、当社の赤外線事業を分割し、新会社に承継させることといたします。

同新会社は、赤外線センサ、赤外線モジュール、赤外線カメラ、赤外線ソリューションまで赤外線に関してフルラインナップで事業展開をはかるとともに、NECグループにおける当該事業の中核を担うべく、事業の拡大に努めてまいります。

